昭和地区景観まちづくりワークショップ①
「まちあるきマップ」

袖ケ浦市では、市内の景観のよいところを探したり、景観について考える「景観まちづくりワークショップ」を開催しております。先だっては7月～9月にかけて昭和地区でワークショップを行い、実際に10名あまりの市民の皆さんと「まちあるき」を行って地域の景観について話し合いました。このマップはその際にまとめたものです。知っているようで知らない、地元のよいところを是非ともご覧ください。

「まちあるき」は2チームに分かれて行いました。Aチームは率土神社から坂戸神社を巡りました。地域の顔、坂戸神社の魅力やちょっとした公園などを再発見しました。

Bチームは率土神社から福王神社を経て大勒天宮まで。昭和地区に数多くの文化財や巨樹があることを再発見しました。

Aチームのまちあるきのようす

市役所会議室にて
Aチームのワークショップのようす

Bチームのまちあるきのようす

市役所会議室にて
Bチームのワークショップのようす